

令和4年度 事業報告

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

令和4年度は、資源価格の高騰や急激な円安による物価上昇のため、消費者マインドの悪化、実質購買力の低下が懸念されたものの、新型コロナウイルス感染症に伴う「まん延防止等重点措置」が令和4年3月に全て解除され、行動制限の緩和に伴い緩やかな回復基調を維持していました。しかしながら、ロシアのウクライナ侵攻の長期化などによる経済活動への影響もあり、先行きが不透明な状況となりました。

こうした厳しい状況の中ではございましたが、基本理念に基づく事業活動を実施してまいりました。以下、主だった事項について述べてまいります。

第1の柱である情報発信事業では、市商連のホームページに、商店街への各種支援制度（国・県・市）や商店街のイベント情報、プレミアム商品券の情報、支部長会議・総会・理事会の結果報告及び毎月発行している市商連ニュースを掲載してまいりました。また、街路灯広告専用ページにおいては、広告掲出希望企業等に向けて商店街街路灯広告の周知を図ってまいりました。

SNS（Facebook）についても、ホームページと連動して、商店街のイベントや商店街の取組み等の情報発信を積極的に行いました。

さらに、商店街への支援策や補助制度などの重要な情報については、全会員商店街（商店会）に、郵送のほかメール、LINEでの情報提供も行ってまいりました。市商連ニュースについても毎月発行し、商店街や個店に有益な情報の提供に努めてまいりました。

第2の柱である政策提言活動では、7月中旬に、自民党・公明党・みらいの各会派の川崎市議団と商店街振興策等について意見交換を行い、令和5年度の川崎市の予算要望として「商店街の後継者育成支援」「商店街の防犯カメラの維持管理費及び設置費用への支援策の充実強化」「アーケード内の街路灯広告の許可」「街路灯電気料の補助の増額及び維持管理に対する新たな補助制度の創設」「団体運営費補助の増額」などを要望しました。

また、7月下旬には商店街の活性化及び支援等について川崎市経済労働局長と意見交換会を実施しました。

第3の柱である活性化事業では、7月1日（金）に川崎南税務署 上席国税専門官の青木 洋一氏を講師に、令和5年10月から導入される消費税のインボイス制度について説明会を開催しました。（参加者18名）

また、市商連主催の「商店街活性化フォーラム2023」を3月6日（月）に川崎商工会議所会議室で開催し、50名が参加されました。

フォーラムの内容は以下の通りです。

I部 講演

講師：戸越銀座商店街連合会 専務理事 亀井 哲郎氏

「戸越銀座商店街のDXとこれからの取組み」

II部 商店街の活動報告

(1) さくら坂商店街（宮前区）

「地域との連携・新しい形の商店街づくり」

(2) 川崎駅広域商店街連合会（川崎区）

「リアルお店屋さんごっこの取組み・NPO法人との連携」

(3) 柿生中央商店会（麻生区）

「若手の役員による活動促進・イルミネーション・柿まつりの取組み」

また、地区商連や単会への支援事業としては、

- ① 地区商業調査研究支援事業では、中原区商連が11月9日（水）に実施した、静岡県富士宮駅前通り商店街の視察研修事業（参加者29名）に助成金を交付しました。
- ② 商店街活動指針策定事業は、中原区商連の「モトスミ・オズ通り商店街振興組合」が商店街活性化指針づくりに取り組みました。
- ③ 商店街魅力アップ支援事業は、商店街のイベント事業が少しずつ再開されてきたことから、3年ぶりに川崎市との契約締結を行い、19の事業について確認業務を行いました。
- ④ 街路灯の広告掲出支援事業では、溝ノ口駅前商店街振興組合、高津一番街商店会、かしまだ駅前通商店街振興組合などで商店会収入につながる企業広告の確保への支援を行いました。
- ⑤ その他、令和4年度の新規事業として、10月29日（土）にモトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合において「商店街観光ツアー」を開催しました。公募で集まった28名が参加し、商店街の酒店や果物店、惣菜店など個性的なお店をめぐり、試食や試飲をしていただきました。

次に、川崎フロンターレに対する支援事業では、ホームゲームの試合終了後に

その試合で最も印象に残った選手に「あんたが大賞」として 市内各区の名産品などの賞品を贈呈しました。【各地区商連及び市商連、市商連青年部】

第4の柱である後継者育成事業（青年部事業）では、各種委員会への出席や商店街活性化フォーラム2023の企画及び運営、チラシ作成を行いました。

以上これらの事業実施・取り組みにあたりましては、会員各位のご理解・ご協力のもと、川崎市、川崎商工会議所並びに商連かながわのご支援を賜り、所期の目的を達成することができましたことを、心から感謝するものであります。

以下、実施した事業概要についてご報告いたします。